

大飯発電所4号機 第17回定期検査の概要

1. 主要工事等

今回の定期検査では、大型機器や1次系配管等の取替えおよび増改造工事はありません。

2. 設備の保全対策

2次系配管の点検等 (図参照)

当社の定めた「2次系配管肉厚の管理指針」に基づき、2次系配管808箇所について超音波検査(肉厚測定)を実施します。

また、過去の点検において減肉傾向が確認された部位5箇所、配管取替時の作業性を考慮した部位15箇所、今後の保守性を考慮した部位30箇所、合計50箇所を耐食性に優れたステンレス鋼もしくは低合金鋼の配管に取り替えます。

3. 燃料集合体の取り替え

燃料集合体全数193体のうち65体(うち、60体は新燃料集合体)を取り替える予定です。なお、新燃料集合体60体は全て最高燃焼度55,000MWd/tの高燃焼度燃料です。

4. 今後の予定

原子炉起動、臨界：2021年 1月中旬

調整運転開始：2021年 1月中旬

本格運転再開：2021年 2月中旬

なお、定期検査の作業工程については、別紙を参照下さい。

以 上

大飯発電所4号機 第17回定期検査の作業工程

2020年11月3日から以下の作業工程で実施します。

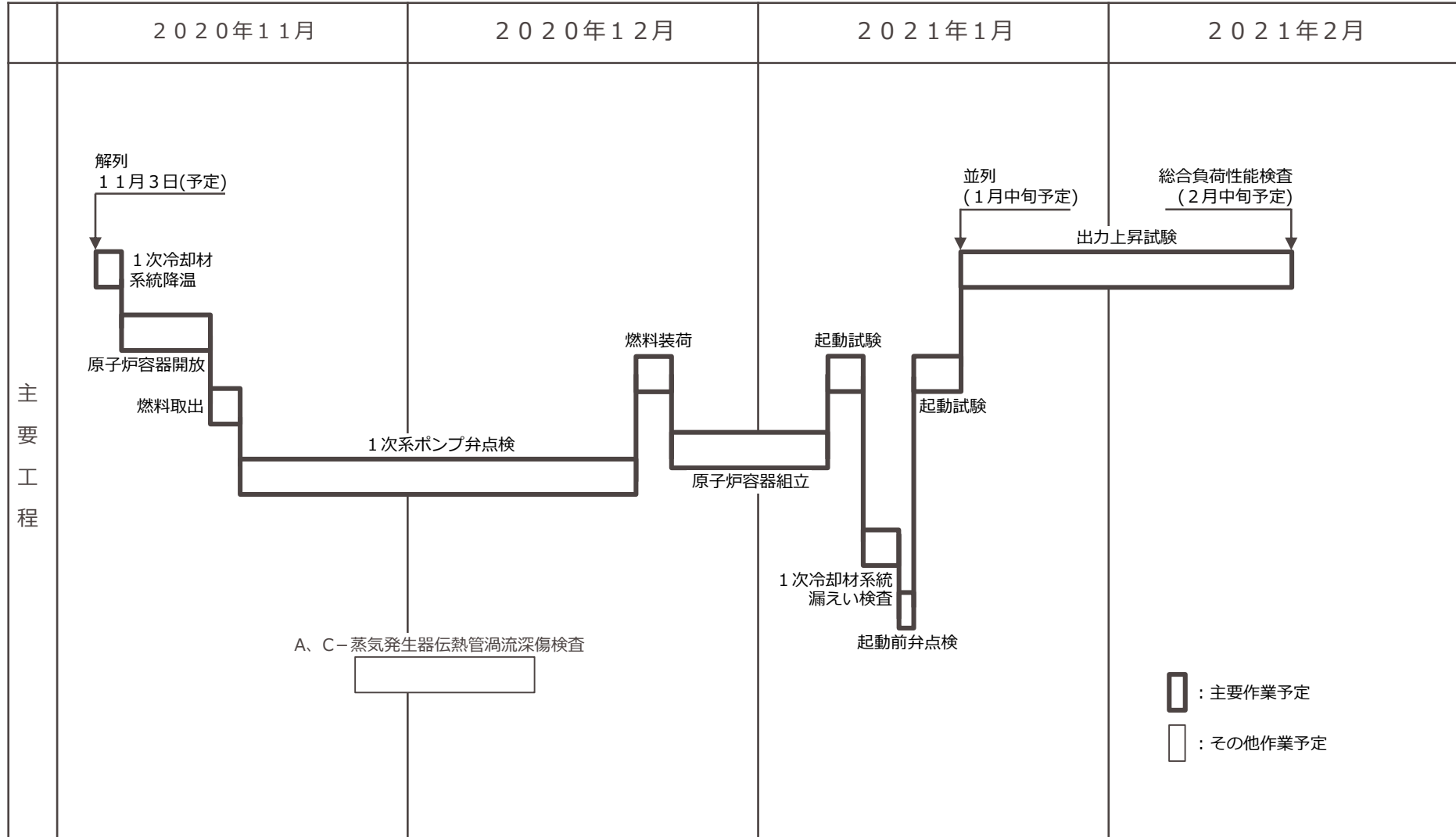


図 2次系配管の点検等

工事概要

今定期検査において、808箇所について超音波検査(肉厚測定)を実施します。

○2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」 の点検対象部位	今回点検実施部位
主要点検部位	1, 410	585
その他部位	1, 324	223
合計	2, 734	808

取替範囲概略図

過去の点検において減肉傾向が確認された部位5箇所、配管取替時の作業性を考慮した部位15箇所、今後の保守性を考慮した部位30箇所、合計50箇所を耐食性に優れたステンレス鋼もしくは低合金鋼の配管に取り替えます。

<系統別概要図>

